



■「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」を実施しました！

11月1日(金)から7日(木)に実施された「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」では、各学校において様々な教育活動が見られました。

大崎小学校では、11月1日(金)を「道徳一斉授業の日」として、全学級で道徳の授業が行われました。6年2組では、メディア(情報を伝えるための道具 パソコン・携帯電話など)の影響からいかに生活リズムを崩さず過ごすかということを主題にした授業が行われました。そして、子どもたちは「メディアを見ることで、どのような悪い影響があるのか。」「メディアとの上手なつきあい方はどうすればよいか」といった考えをグループや全体で話し合いながら議論を深めていました。



【実施した活動の様子】

授業を受けた子どもたちからは、「楽しかったけど、大事なことを勉強したなあ。」「生活リズムって大切なんだなあ。」という声が聞かれました。

大崎町教育委員会では、県民週間に限らず、随時授業参観を勧めています。いつでも、どなたでも授業を参観できます。ぜひ各学校へお越しください。

まぶの窓おらの庭

『牛乳は元気の源』

No.58 大崎町教育委員 林 さつき

皆さんが毎日飲んでいる牛乳は乳牛から搾られています。

乳牛は、1年に1回子牛を産むことで美味しいお乳を出してくれます。1頭当たり1日に約30リットルのお乳を作り出していますが、これは、学校給食に出される牛乳パック1本が200ミリリットルですので150本分の牛乳が作られていることになります。

また、チーズやバター、ヨーグルト、生クリームなどの加工食品もこの搾られたお乳から作られています。皆さんの毎日の食卓で欠かすことのできない物です。

牛乳の効果として、美容と健康、免疫力の向上、病原菌の感染防止、血圧の改善、熱中症対策などがあり病気になりにくい体を作ります。

美味しい牛乳を日々提供するために乳牛にストレスがかからないための環境づくりや牛の観察、病気を早期発見して健康管理に気をつけています。高齢化や後継者不足により年々酪農家も減少していますが、安心安全なものを消費者に提供することが酪農家の使命だと思っています。自然からの贈り物、牛乳を毎日飲んで健康でお過ごしください。